

(2023) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(川 岡 東) 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1~3年	4~6年	中学生	大学生	大人			
(1) 生活援助機能															
手洗いうがい励行	293	8318	6783	2379	3294	150	28							20952	児童館の中に入るときや食事やおやつの前に手洗いすることを呼び掛ける。必要に応じて、ハンカチティッシュの携帯を促す。
会食マナー指導	293	8318	6783	2379	3294	150	28							20952	日常的なおやつや土曜日・長期休暇中などに、座って会食すること・散らかさず会食をすることを注意がける。
帰宅指導	293	8318	6783	2379	3294	150	28							20952	帰宅路を共通する児童同士の集団降館を通じて、低学年も落ち着いて帰宅できるよう促す。必要に応じて職員による見守り等を行う。
当番清掃活動	293	8318	6783	2379	3294	150	28							20952	玄関掃除・室内掃除・おもちゃや図書の整理・忘れ物の確認などを班活動と設定し、生活環境の理解を促す。
(2) 子ども育成機能															
入会式	1	36	7	6	12	1								36	99 4月入会の1年生を対象とし、ダンス発表やお祝いの言葉、キャンディレイ授与などを2年生以上の学童登録児童とともに挙げる。
誕生日会	12	407	186	270	41	27	8							939	毎月、その月に誕生日を迎える児童を、当日出席児童でお祝いすること・誕生日児童が主役となる質問の時間やプレゼントの時間を設定。
避難訓練	1	39												39	入会直後の1年生を対象に、防災時の身を守る行動について紙芝居を通して確認する。
防犯教室	1	39												39	入会直後の1年生を対象に、警官による学習会を行う。
みんなあそび	6	191	142	57	78	4	3	2	1					478	出席児童全員でひとつのあそびに取り組む。個々の並列遊びから集団の協力遊びまで、あまり遊んでいない子ども同士の関わりを促す。
西京こどもまつり引率	1	6	6	2	2									16	西京こども祭りの開催に際し、学童+曜利用児童の保育を兼ねて、引率を行う。
保護者懇談会	2	4						48	7				2	53	114 夏と冬の長期休暇前に学童での過ごし方の確認と半年の生活の報告を行う。子どもによるクラブ活動発表や利用者アンケート公表も行う。
夏まんきつデー	2	73	66	24	43	3	2							211	夏休み中の一日を利用し、水遊び・花火絵コンテストなど季節ならではの遊びをみんなあそびのように実施。
サッカー大会		1	7	2										10	嵯峨野児童館にて桂徳児童館、嵯峨野児童館の3館で申込者のみ出場できるサッカー大会を行う。
夏のお出かけ(中止) 風船バレー	1	28	28	14	18	1	1							90	宇治市立総合野外活動センターアクトバル宇治に行く予定だったが、台風の接近により中止。代わりに館内で班対抗風船バレーを行う。
お弁当いらないデー	4	147	121	47	71	3	2							391	長期休暇などに関連して、保護者がお弁当を作る必要のある日の内、数日、学童クラブでお弁当を注文し、弁当不要の日を設ける。
ひかりの実ワークショップ	1	12	3	3	6									24	職員主催で夏休み中ワークショップを行う。
節分おやつ	1	32	24	8	9									73	節分限定のおやつを子どもたちにそれぞれ選んでもらい、当日は恵方を向いてそれぞれ食べる。
遠足事前学習	2	72	61	23	36	2	1							195	夏のお出かけ・お別れ遠足の前に、しおりの読み合わせを行い、取組への見通しとモチベーションを高める。
お別れ遠足	1	34	30	7	11									82	ドリーム21へ日帰りのお出かけを行った。
学童修了式	1	38	27	11	13									89	一年間の生活の振り返りとみんなあそび、記念品贈呈を行う。
(3) 子育て支援機能															
学童クラブだより配布	11													1019	1019 毎月の予定や学童クラブの様子を伝えるため、おたよりを紙ベースで配布する。
メール配信	56													5451	5451 毎週、もしくは随時、おやつやその他必要な連絡をアプリベースで配信する。
はいチーズ更新	9													836	836 学童クラブの様子について、購入可能な写真データを希望者に公開する。

*注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること

(2023) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(川 岡 東) 児 童 館 ・ 学 童 保 育 所

	活動の基本目標 (指針)	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	帰宅時の安全指導 手洗い・うがい・消毒 ハンカチ・ティッシュの携帯 環境設定に関する安全確認・危機管理	<ul style="list-style-type: none"> ・年度初めの2週間は集団帰りの町別ごとの帰宅コースを職員も付き添い、安全を意識するよう指導する。上級生が下級生を見守りまとまって帰宅してほしいが、言うことを聞いてくれない、自分勝手な行動をする子がいと度々相談を受ける。その態度、どうしたら1番安全に帰るか、グループを分けたりしながら子どもたちと話し合いを行った。グループ内のお互いへの配慮、全員の安全への意識を徹底するために継続的な指導が必要だと思ふ。 ・今年度ケガに関しては1件机が足に落ち、骨折をさせてしまうことがあった。その件を踏まえ今後このようなことが無いよう、児童には1年生は必ず机は2人で運ぶ、机から手を離さないという安全指導を行った。他のケガに関しては、その原因について修繕等の対応をし、子どもの遊びを尊重しつつ管理した。
	健康の管理・情緒の安定	お弁当、おやつ等食事のマナー・片付け指導	<ul style="list-style-type: none"> ・食事の時間はコミュニケーションの場として大切に、楽しく食べてほしいが、机や床に落とさず食べるなど基本的なマナーから、自分が使った机の消毒を心がけることが定着できた。
	基本的な生活習慣の確立	あいさつ 掃除	<ul style="list-style-type: none"> ・登館、降館時は「おかえり」「さよなら」と常に声をかけると同時に、子どもの様子も確認する。子どもが自然と自ら挨拶できるように今後も声かけをしていき、ウェブさくらでの入室タッチの徹底を行った。 ・掃除は1年を通して班活動で行った。掃除の場所は自替わりで交代する。率先して動いてくれる子にとっては良い活動の場になっているが、さぼる子に対し不満が出てくる。年度末が近くなってきたら児童からの掃除がやりたいという要望もあり、班での当番活動ではなくやりたい子が自主的に掃除を行い、行った回数が多くなると景品をもらうことが出来るという、お掃除あそびを実施。やりたい子だけがやるので、班活動のときのようなさぼる子に対する不満やストレスなく、楽しく実施できていたように思う。
子ども育成機能	社会生活技術の獲得	避難訓練・防犯教室・防災運動会 宿題支援・留守番・安全確認・危機管理 言葉遣い・片付け など	<ul style="list-style-type: none"> ・入会直後の1年生に防災の紙芝居、警察の方による防犯教室を行い、自分の身の安全の守り方を学習する。避難訓練だけでなく、夏まつりでの防災クイズラリーや、12月にはたくさんの協力団体を呼び、kawahiga防災プロジェクト「みんなで自主防災」も実施。1月には運動会形式で楽しみながら学ぶこともできた。 ・日々の宿題の声かけや使ったものの片付け、自分で過ごし方を決めるなど、学童修了後の生活を見据えて自立した生活を送れるようにしていく。 ・悪い言葉遣いや暴力・奇声など相手を不快にさせる、傷つける行為には強く指導している。子ども同士でトラブルを解決できることは良いことだが、困ったときは先生をすぐに頼るよう伝えている。
	生活体験の拡大	なつまつり・秋の音楽とあそびの祭典 夏満喫デー 夏のおでかけ(台風で中止) お別れ遠足 節分おやつ・節分遊び (桂川ふれあいまつり)	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの制限も無くなり、より楽しいイベントも行うことができ、子どもの発表の場も増えた。館外保育は1度のみ。夏は、アクトバル宇治に行き、水遊びが出来るようなキャンプを計画していたが、台風の接近により中止。その代わり館内で班対抗風船バレーを実施。選べるおやつも実施した。 ・夏休み中に2回夏まんきつデーを実施。水遊び・花火絵コンテストと夏らしいことができた。 ・なつまつりでは、旗ダンスを披露。上級生が下級生に教えてくれる場面も見られ、良い関係性が築けた。秋の音楽祭では昨年度とはまた違う形で実施。子どもたちの発表は有志による3チームに分かれてのダンスの発表とトーンチャイムの発表。夏休みから練習を続け、当日は緊張しながらも練習の成果を発揮することができた。また、地域の方と子どもたちのハロウィンにちなんで遊びの交流とプログラム最後に子どもたちから地域の方へ感謝の気持ちをこめてプレゼントも渡すことができた。桂川ふれあいまつりでも発表した。
	社会性の養成	入会式・誕生日会(毎月)・修了式 班活動 じどうかんもりあげ隊 紙芝居クラブ きりえクラブ影絵発表	<ul style="list-style-type: none"> ・お別れ遠足ではドリーム21に行き、室内での運動遊びやプラネタリウムの鑑賞などを楽しみ、最後に学童での楽しい思い出を作ることにできた。 ・帰りの会などみんなで集まって話をする際、当番で前に立って話すのは張り切って頑張るが、聞く側になると態度が悪かったり、聞けないことが多く自立つ。話を聞けるようにする声かけを工夫したり、意識させることが必要。 ・勤労感謝の日に合わせてハメバチお守りを作成し、感謝の気持ちを持つこと、表すことを考えられた。 ・当番活動を通じて、自分の役割を自覚したり、班員と協力して行うことが出来るようになった子が増えた。 ・みんなあそびでは、集団の協力、あまり遊んだことのない子同士の関わりなど、実施する時期に付けてほしい力を考えて遊びを設定した。低学年があそびを楽しむのに積極的な子が多く、良い雰囲気作りを担ってくれた。
子育て支援機能	自立の促進と自主性の尊重	勤労感謝工作 当番活動 みんなあそび	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会・入会式・修了式では、子どもが主役になれる暗れの場所とし、子ども自身が節目を感じられる取組とした。入会式では、2年生以上から新1年生へダンスの発表、歓迎の言葉、キャンディレイの贈呈をする。修了式では卒会をする子が修了証書と記念品授与、代表の挨拶をした。1年間の写真をスライドショーにし、自らの成長を感じ振り返る時間となった。冬の懇談会にて行ったきりえクラブによる影絵発表は、役割分担をし、短い期間で練習を重ね、保護者の方に喜んでもらった。昨年度発足した紙芝居クラブは自分たちで企画・練習・発表ができていた。今年度は入会式でのオリジナル紙芝居や、1年生に防災の紙芝居を読むなど緊張しながらも堂々と発表する子どもたちの姿は成長を感じる良い機会であり、これからも定期的に行いたい。
	子育てに必要な情報の提供と交換	保護者懇談会 個人相談 入会説明会 学童アンケート	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者懇談会は夏と冬に2回実施。秋に行った学童アンケートは冬の懇談会で発表した。 ・入会説明会では、保護者が説明会に参加している間、新1年生には学童体験として一緒にしたいおもちゃを考えた新2年以上の子たちと遊ぶ。児童館の雰囲気慣れてもらえ、楽しい時間が過ごせた。保護者の方にもその様子を知り、安心してもらった。
	子育ての仲間づくり	お迎え時の保護者同士の談話 ※なつまつり・だしがやさん等児童館行事の 保護者への協力依頼 学童クラブだより配布 メール配信 はいチーズ公開 関係機関との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は保護者へのお手伝い要請をなつまつりとおやつのお出掛けの際アンケートにて有志を募る。保護者同士の仲間作りの場もあり無く、その状態がよいと感じる保護者もいるが、取組に積極的に参加しようとしてくれる保護者もいるため、今後少しずつでも学童の取組に巻き込み、保護者が学童での子どもの様子を見られる日を設定するなど工夫していけたらと思う。 ・月に1度学童だよりを配布し、取組のスケジュールと子どもたちの様子の写真を掲載することで、学童の様子を伝えた。子どもたちは自分の写真が載っているか毎月楽しみにしてくれる子も増えた ・毎週土曜日にメール配信を実施し、連絡事項、おやつ献立をお知らせした。 学童クラブの様子については、「はいチーズ」のシステムを利用して、インターネットでの写真掲載も行った。紙面の制限なく、子どもたちの楽しい様子を伝えることができた。 ・小学校や保育園等と連携し、情報交換、協議を行った。各機関で子どもたちに対して出来ることを認識でき、支援の質の向上につながった。今後も定期的に話し合いが出来るようにしていく。